

令和6年度第1回御船町議会定例会（6月会議）一般質問

質問 順番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問 相手
1	福本 悟	地域防災力の向上について	<ul style="list-style-type: none"> ①消防団の人員確保が本町当面の課題の一つであるが、町長は、基本的な対策をどう考えているか。 ②住民の一時的な生活の拠点となる避難所の環境整備及び運営について、熊本地震を教訓に今後どのように整備し、運営していく考えであるか。 ③災害時の生活用水確保として、「災害時協力井戸」として登録制度の活用をどう考えているか。又、隣接町との間で相互に水道水を融通することを目的とした、緊急時相互連絡管の整備をどう推進していく考えであるか。 	町長
2	中城 峯雄	<p>1 地籍調査の現状と今後の取組みについて</p> <p>2 町民の健康増進について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①前回質問から3年が経過して、現在の進捗率は何%か ②3年経っても進捗率が伸びない要因は何か ③熊本地震に係る成果修正業務の現状は ④令和4年4月の定期人事異動で地籍調査係は7名体制となり、2名増員されたが、うまく機能しているのか ⑤また、調査班体制も強化されていると思うが、現在何班体制でどのようなスケジュールをたてて実施しているのか ⑥令和4年度に、現地調査を進めるため、地区推進委員として委嘱状が交付されたが、どのような効果があったか ⑦山間部の調査はリモートセンシングデータの活用等で効率を高めていくとのことであったが、どのような状況か ⑧今後の調査計画と課題は何か ⑨地籍調査はいつ完了予定か <ul style="list-style-type: none"> ①町民の健康増進を図るため、「第2期データヘルス計画」また、「健康いきいき御船プラン21」等が策定されているが、それらの検証結果をどのように分析し、今後どのような健康推進施策を展開していくのか。 ②本町の国民健康保険被保険者や後期高齢者医療被保険者の医療費の動向（過去5年間の実績）及び同規模自治体との比較はどうか。 	町長 教育長

質問 順番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問 相手
			<p>③医療費の状況について、受診割合の高い疾病など何か傾向がみられるか。また健康推進、疾病予防に関し、現在どのような事業に取り組んでいるか。</p> <p>④介護保険の支出を減らすため、高齢者に対しどのような介護予防に取り組んでいるか</p> <p>⑤キッズドリーム運動公園基本方針が策定され、「スポーツ環境」「健康増進」「子育て支援」の3つの軸が掲げられている。「スポーツ環境」については、町スポーツセンターや町民グラウンド、小中学校体育館など既存の施設との棲み分け(役割分担)をどのように考えているか。</p> <p>⑥「健康増進」については、どのような機能をもたせるのか。現時点での構想はどうか。</p>	
3	藤川 博和	10の重要政策について	本年度、10の重要政策の実現に向けた18のプロジェクト、33の事業が提案されました。その中の33の事業内容について質問します。	町長
4	岩永 宏介	町内在住外国人について	<p>①町内在住外国人数の推移</p> <p>②町内在住外国人に係る町役場の業務(対応)</p> <p>③日本国憲法における在住外国人の人権</p> <p>④多文化共生社会の推進</p>	町長 教育長
5	作田 豊明	<p>今回、第6期総合計画後期基本計画スタートに際し「みんながわくわくする御船町を目指して」10の重要政策 実現のに向けた18のプロジェクト33の事業の中から、1 防災対策、2 中山間地域活性化について問う。</p> <p>1 防災対策における危機管理について</p>	<p>①安全・安心なまちづくりプロジェクトの内容は ・日頃からの備えや自助・共助の意識を高める指導や活動は</p> <p>②自主防災組織の現状は ・各分館の組織に防災組織を加え、地域コミュニティを構築する考えはないのか。</p> <p>③防災士の現状と役割については</p>	町長 教育長

質問 順番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問 相手
		2 中山間地域活性化について	<p>④避難所の体制と地域住民への周知は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各避難所の Wi-Fi の整備と職員の配置職員の地元へ委託の考えはあるのか。(職員の本庁での災害対応ができ、負担減にもつながる) <p>⑤防災ダム計画の現状は(仮称：七滝ダムの計画は)</p> <p>①住み続けられるまちづくりプロジェクトの内容は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住に繋がる空き家バンクの状況と事業展開、補助金の要綱は <p>②地域福祉推進プロジェクトの内容は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心して住む続けるための地域包括ケアやサロンの現状は <p>③小規模特認校「七滝中央小」の魅力発信と PR と保護者への負担軽減となる送迎等の問題解決策については</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの活用と登下校時のバス時間調整等は <p>④遊休施設跡地の活用等については。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧七滝小・旧田代東部小の現状は <p>⑤中山間地域の農業振興については</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興計画における町単独の事業展開はあるのか ・高齢農家・後継者不足による離農での耕作放棄地の解消について ・農家への移住につながる対策はあるのか ・有害鳥獣防止被害に対して、町として現状を把握して対策を講じているのか(町単独の事業の推進とか?) <p>⑥中山間地域の道路改良工事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北園有水線の計画的な改良工事の現状と計画については 	町長 教育長
6	福永 啓	御船町の人口に関する各種課題についてどのように対応していくのか。	<p>①人口の回復傾向を途絶えさせないためには、どうすればよいのか。</p> <p>②町内における人口偏在にどう対応していくのか。</p> <p>③共働のまちづくりをどのように進めていくのか。</p>	町長

質問 順番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問 相手
7	増田 安至	1 中小企業振興条例制定後の現状と課題について	新しく始まった条例について、制定前後の変化とその後の対応について質問する。また、商工会など関連団体との連携について質問し、実務者会議など開催で、どの様に反映されているか質問する ①条例制定前後の変化 ②商工会など関連団体との連携 ③実務者会議の開催 ④町の将来像	町長
		2 地区防災計画の策定状況について	これまでの災害経験を生かした町内の策定状況について質問し、自主避難が難しい人への対応が進んでいるか質問する。定期的な見直しについても確認し、防災士などとの連携について質問する。 ①町内の策定状況 ②自主避難が難しい人への対応 ③定期的な見直し ④防災士との連携	町長
		3 森林環境譲与税の活用と林業育成について	町の譲与税の推移と今後の支援について質問する。これまで実施してきた「担い手育成」の成果はどうか、森林境界整備の現状と課題について質問する ①譲与税の推移と今後の支援 ②担い手育成の変化はどうか ③森林境界整備の現状と課題	町長
8	田上 忍	1 公共施設の在り方について	建築後年数が経過している公共施設に対して長期的な計画はあるのか。 ①保育園、学童施設 ②小学校 ③町立体育館 ④役場庁舎 ⑤その他	町長
		2 町からの情報発信について	住民に対しての情報発信、不特定多数の人に対しての情報発信に対して町はどのように考えているのか。 ①防災無線 ②SNS ③その他	町長

質問 順番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問 相手
9	田上 英司	産廃処理施設建設への懸念とPFAS（有機フッ素化合物）への対応を如何に考えるか	<ul style="list-style-type: none"> ①熊本県が産廃処理企業を御船町に誘致仲介した事実が濃厚となった、相違ないか ②仮に施設稼働後、予測不可能問題発生への自治体による住民補償を如何に考えているのか ③環境アセスメントだが、免罪符ではない、問題は最終でなく、その都度公表できないのか ④広域連合の買収予定地近くのマミコウロード沿いの墓所への対応は考えているのか ⑤本町の役割のひとつ、交通安全対策マミコウロードの整備計画はあるのか ⑥昭和63年、平成4年の中間処理施設や最終処分場計画は事業に着手していないが、この2件の企業名は ⑦令和2年環境省から全国都道府県と政令市に出されている「有機フッ素化合物に関する手引き」この通知は承知されているか、通知への感想は如何に考えるか ⑧昨年12月熊本県議会においても「有機フッ素化合物」への懸念が指摘されたが、町長の認識をお尋ねする ⑨「有機フッ素化合物」を取り合っている施設からの排水を受け入れている下水道処理施設等も水環境への排出源となり得ることをどのように受け止めているのか ⑩つまり「有機フッ素化合物」に対する住民への安全・安心の保証がなければ事業同意や推進はできない、町長はどのように対処していくつもりかお尋ねする。 	町長